

フィッシング詐欺に

ご注意！

第 11 回ミドル交流会では、犯人が電話で接触してくる特殊詐欺の対策について講演させていただきました。ところが、昨年末から急激にメール、SMS を利用したフィッシング詐欺が増加しています。フィッシング対策協議会によると、去年 12 月に報告されたフィッシング詐欺のメールの件数は約 23 万件で、前年 12 月より 14 万件余り増え、過去最多となりました。

本稿では、ミドル交流会で触れなかったフィッシング詐欺への対策について、追加で説明させていただきます。

フィッシング詐欺とは、実在する金融機関やショッピングサイト等を装った偽のメールや SMS によりウェブサイトへ誘引し、本人のパスワードや暗証番号などの個人情報 を不正に入手して、金銭をだまし取る詐欺行為で高齢者を狙うオレオレ詐欺とは違い全年齢層が被害者になりえる可能性があります。偽のメール、SMS やウェブサイトはメール送信元やリンク、デザインを本物そっくりにして、巧妙につくられているケースがほとんどであるため、アクセスしたことさえも気づきません。

フィッシング詐欺の対策は、他の特殊詐欺と同様に、犯人と接触しないことが基本となります。

被害防止対策※

- ✓メールや SMS に記載されているリンクはクリックしない
- ✓パソコンやスマートフォンを安全に保つ
- ✓パスワードの使いまわしはしない
- ✓ワンタイムパスワード等を活用する

またリンク先が安全なものであるか判定できるサイトもありますので、リンクをクリックする前に、確認することをお勧めいたします。

※ 警察庁ホームページ参照